意匠性チタンTranTixxii®がシステムキッチン化粧板に初採用

日本製鉄株式会社　　2021年10月13日

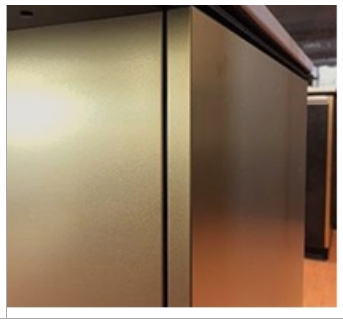
日本製鉄株式会社(以下、日本製鉄)の意匠性チタンTranTixxii®(トランティクシー)が、新築住宅のシステムキッチン化粧板に日本で初めて採用されました。国内大手システムキッチンメーカーの最高級ラインナップにおける特別仕様製品として、イオンプレーティングゴールドチタン(以下、IPゴールド)を使用しています。

一般的なキッチン化粧板は、表面に塗装やアクリルフィルムを貼った意匠パネルが使用されますが、今回、高級志向のお客様ニーズに応えるために意匠性チタンTranTixxii®を提案し、従来の商品ラインナップには無い特別仕様として採用されました。

チタンは腐食に強く、水回りに適した素材であることに加え、金属イオンの溶出が殆ど無いことから、食品を扱うキッチン環境に安全と安心をお届けします。さらに、意匠面では、窒化チタンそのものが発する色調を活かしたIPゴールドが、金箔仕上げさながらの豪華さ、荘厳さと美しさを表現しています。IPゴールドは、日本製鉄の意匠製作パートナーである東洋ステンレス研磨工業株式会社（以下、東洋ステンレス研磨）と共同開発したチタン意匠です。今回、初めてキッチンに意匠性チタンTranTixxii®が採用された事をきっかけに、個人所有の邸宅やヴィラ等に留まらず、ライブキッチンを始めとした商業施設への展開も進めていきます。

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した製造プロセスの開発、優れた製品・サービスの提供を通じて社会の発展に貢献していきます。

■キッチン写真



■採用事例
1.名称　　：個人邸システムキッチン扉
2.意匠・加工　　：東洋ステンレス研磨工業株式会社
3.流通・折込活動　：富安株式会社　札幌支店
4.竣工　　：2021年8月

日本製鉄の意匠性チタン「TranTixxii（トランティクシー）」ホームページ
https://www.nipponsteel.com/product/trantixxii/